

来週の「売り物」記事はこれ



2014年1月10日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

乳がんには負けない！

英国発 予防切除した女性たち 12日（日）



米女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが昨年、乳がん予防のため乳房を切除する手術を受けたニュースは大きな話題を呼びました。日本では賛否渦巻く予防切除。ほぼ10人に1人が乳がんになる英国（ちなみに日本では15人に1人とされています）では、家族の病歴から乳がんの遺伝が疑われる場合、予防切除手術が全額国費負担で受けられます。けれども、予防切除が国民的総意としてすんなり支持されたわけではありません。ある母子の執念のような地道な活動がありました。この2人も乳がんの発症を恐れ、予防切除していました。もちろん、大きな葛藤乗り越えてのことです。2人の姿を通して、英国の予防切除の「いま」を描きます。



日曜朝は『S』で始まる——。今年もストーリーにご期待ください。

「月刊ソチ五輪」最終回

14日（火）



ソチ冬季五輪がいよいよ2月7日に開幕します。毎日新聞は2008年北京夏季五輪から中国・中国青年報、韓国・朝鮮日報と協力関係を築いています。ソチ五輪でも3紙が協力して、アジアから頂点を狙う選手らを報道します。月刊ソチ最終回では、中韓両紙の五輪担当記者が自国の五輪戦略やメダル獲得目標、注目競技などを報告します。このほか、日本のモーグルチームトレーナーの柏木久美子さんを紹介する「サポート」、「ロシア便り」「冬季五輪豆知識」も掲載します。

都知事選立候補へ

知られざる細川護熙元首相

夕刊2面特集ワイド 17日（金）

細川護熙元首相（76）＝写真＝が都知事選に立候補する見通しとなりました。長年の自民党支配に終止符を打ち、一国の首相をつとめた人物が知事選に出るのは戦後初めのこと。しかも「脱原発」を掲げ、別の元首相の応援も受けるとささやかれています。細川元首相といえば、国民福祉税構想を夜中に発表したり、突然辞任し陶芸家に転じたりと、下々のものには分からないお殿様気質も。細川氏を長年ウオッチしてきた鈴木琢磨編集委員が描く、私だけが知っている細川元首相とは——。



「米團治の粋な噺で行きましょう」

おんなのしんぶん面 13日(月)



昨年12月から始まった「おんなのしんぶん」。落語家の桂米團治さんがホスト役を務める対談「米團治の粋な噺で行きましょう」の記念すべき第1回のゲストは、作家の小川洋子さん=写真=です。お二人は初対面でしたが、話は緩急自在に展開しました。

おんなの
しんぶん

家庭でもおいしいコーヒーを

くらしナビ面 13日(月)～15日(水)

寒い冬、至福の1杯でほっこり温まりたい——。カフェや喫茶店で出される味わい深いコーヒーは、基本を押さえれば自宅でも楽しめます。国際資格「コーヒー鑑定士」をもつコーヒーの達人に、豆の選び方▽ペーパードリップの使い方▽ツールの利用法——の3回にわたって教えてもらいました。



冬の手足の荒れ対策

くらしナビ面 16日(木)



手足のかさつきが気になる季節になりました。荒れを防ぎ、潤いを保つには、どんなことに気をつければいいのでしょうか。荒れた肌のケアは冷えの改善効果も期待できます。手軽にできる保湿やマッサージの方法などを紹介します。

解決！ ママの腱鞘炎と腰痛

くらしナビ面 19日(日)

子育てはハードな肉体労働。乳児を抱っこしたり授乳したりするうち、腱鞘炎や腰痛の悩みを抱えるママも少なくありません。痛みを和らげたり予防したりするには、こまめな体操や正しい姿勢がポイントのようです。専門医に聞きました。



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。